

# RICHARD MULLENDER

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

- Former Lead Trainer at the National Hostage and Crisis Negotiation Unit, Scotland Yard



Richard Mullenderは、ロンドン警視庁で重大犯罪を捜査する探偵として働いていましたが、その後スコットランドヤードのNational Hostage and Crisis Negotiation Unitで人質交渉担当者および主任トレーナーになりました。彼は2004年にアフガニスタンでタリバンによって人質にされた3人の国連労働者の知名度の高い解放を交渉したチームの一員であり、彼のリスニングの専門知識は2006年にイラクでノーマンケンパーの救助を知らせた情報に貢献しました。国連、世界食糧計画、マルタ政府、インドの秘密サービスを含む国際政府機関に助言した。

## Topics

- Government
- Politics

### マスタークラスの概要

私たちは皆話すように教えられています。私たちは誰も耳を傾けるように教えられていません。それでも、効果的なコミュニケーションはすべてリスニングから始まることがわかっています。リスニングは、ビジネスの世界で非常に過小評価されているスキルです。このトレーニングは、経験豊富な人質交渉担当者によって開発され、あなたとあなたのチームがごく少数のスキルを習得し、それを倫理的に使用して影響を及ぼし、説得するのに役立ちます。楽しまれることを期待しなさい。挑戦する。そして、人質交渉の厳重に守られた世界から貴重なスキルを学びます。

### 価値と期待される成果

- 5つの大きなコミュニケーション神話を破りなさい
- 人質交渉人のように聞くことを学ぶ
- あなたが望む結果を得るために交渉のルールを適用することを学ぶ
- 言葉を使って他人に影響を与え、説得し、厳しい交渉に勝つ

### 何がカバーされていますか？

- 聞く - 何を聞くべきかを発見する。言われていることの本当の意味を解釈する。そして他の人を害することなくあなたの仮説を検証する
- 質問 - Scotland Yard探偵によって使用される特殊なテクニックを学ぶ
- 準備と計画 - 重要な会話のために人質交渉担当者のように準備し計画を立てることができます。
- 困難な人々への対処 - 問題の根本的な原因を発見し、率直に話し合う方法を学び、双方に受け入れられる解決策を見つけて適用する
- 交渉スキル - 言語を使用して、関与し関与するための最適な効果
- 説得力 - 義務を築き、信頼を生み出す。私たちがどのように立ち向かうようにプログラムされているか、そしてこれをどのように利用できるかを見て

人質交渉のシナリオはマスタークラスの一部として演じることができます制御された「生か死」の危機的状況であなたの新しいスキルをテストに入れます。

---

[info@londonspeakerbureau.my](mailto:info@londonspeakerbureau.my) +603 2301 0988